

ちに本当に貴重な体験をありがとうございました。ありがとうございました。

山田 育実

私は、ビュアシュタット市を訪問して、特に心に残ったことが3つあります。

まず1つは、色々な所への観光です。遊園地で遊んだり、城の歴史を学んだり、各自でシヨップピングをしたり、ドイツの事を色々知ることができ、とても楽しかったです。

2つ目は、体操祭です。私たちは、Cダンスを披露に行きました。練習のときより百倍以上楽しく踊ることができました。2日目は、デンマークの人とTシャツを交換して交流を深めることができました。

3つ目は、ホームステイ先での出来事です。お母さんや、娘さんたちと折り紙をしたり、ゲームを教えてくださいました。そして、宿泊中に私の誕生日がありました。うれしかったです。お父さんやお母さん、娘さんたちも優しくしてくれて、時間はあっという間に過ぎていきました。7日間という短い間でしたが、たくさん良い思い出ができました。お別れの時は、さみしくてバスに乗っても涙が止まりませんでした。

金室 将太

TSGホールに入った第一印象が、他の国はレベルが高いことです。その中でも、ドイツが1番すごかったです。僕も練習のとおりがんばりました。頭上のスポットライトが熱かったです。このTSGホールで世界のすごさを知りました。あと、会場でデンマークの人とTシャツを交換しました。

次の日の朝の新聞に大見出しとして出ていました。とてもうれしかったです。

たです。

このドイツ体操祭に参加して、飛行機のマナーや、ドイツの食べ物などたくさんを学びました。この体験を生かして、次の海外旅行などに役立てたいです。とてもいい思い出になりました。

梅澤 昂矢

ぼくは、ドイツに行つてすごく良い体験になりました。

本番は、2日ありました。1日目は、Cダンスを2種類踊りました。この日は、けっこうはりきって踊れて意外に良かったのではないかとおもいました。でも、そうでもありませんでした。まず、言われたのが、笑顔です。よく考えたら確かに、あまり笑っていませんでした。まだまだ甘かったなと思いました。そのほかにも、色々な注意点を考え2日目に挑もうと思いはした。

2日目、終わったら、なんだかすっきりしました。最終的には、うまくいったので、よかったです。連れていってくれた人たちなどに感謝したいと思います。

佐藤 紗貴

私は、ドイツビュアシュタット体操祭に参加し、たくさんのお話を学び、たくさんのお話を学びました。ドイツの1番の思い出は、もちろん、「Cダンス」を披露したこと

です。1回目は、幼稚園で園児たちの前で踊りました。ドイツで初めての発表で、緊張したけど、園児がかわいかったし、楽しかったです。

2回目の発表は、TSGホールで夜に踊りました。色々な国の人が参加して、会場がすごく盛り上がりました。スポットライトに当たりながら私たち、皆野の代表18人全員で思いっきり踊りました。ステージの目の前で私たちといっしょに踊ってくれている人もいて、みんなノ

リノリでした。

最後の3回目もTSGホールで披露しました。この時は、日本らしい「秩父音頭」も披露しました。とても盛り上がり良かったです。最後のダンスが終わったと思うと、感動や、達成感で泣けてきました。

思い出は他にもたくさんあります。ホストファミリーの方には、たくさんお世話になりました。ドイツ語、英語、日本語の3つの言葉で6泊できたり、お庭でファミリーゲームをして遊んだり、ドイツの文化を知ることができました。

観光では、みんなでロープウェイに乗って、ワイン畑を見たり、ライオン下りをしたり、ハイデルベルグでお城を見たり、ホリデーパークという遊園地でたくさん遊んだりして、たくさんのお話がありました。

ドイツ最終日は、いっしょに泊まった二人といっしょに、百羽鶴を折って、3人で書いたドイツ語と日本語のミニレターを、心を込めて渡しました。

「ありがとう。素晴らしい」と言ってくれて、とても嬉しかったです。お別れの時は、とても寂しかったです。

ドイツで、約1週間過ごして、嬉しかったこと、大変だったこと、寂しかったこと、いろいろあったけど、本当に楽しかったです。

黒澤 息吹

私が心に残った事は、たくさんある中でも2つあります。

1つ目は、ホームステイ先の方たちとのふれあいです。優しくおもしろい方たちで、毎日楽しく過ごすことができました。家族が多くて名前を覚えるのが大変だったけど、覚えられて良かったです。本などを見て覚えてドイツ語が通じたときは、とても嬉しかったです。

ゲームを覚えてもらい、とてもおもしろいゲームでした。そのゲームや色々なものをホームステイ先の方からもらい、大切にしようと思えました。

別れるのはとても悲しく、涙がどんだんあふれてきて、さみしかったです。

2つ目は、ビュアシュタット市体操祭です。本番前は、とても緊張しました。ステージに上がり、たくさんのお話をしていました。でも、他の国の人がいっしょに踊ってくれて、とても嬉しかったです。踊り終わった後は、達成感があり、感激しました。

行く前は、1週間は長いなと思っていましたが、過ぎてみるとあっという間で、ドイツでの生活は私の中でもとても良い経験になりました。体操祭への参加もでき、本当によかったと思います。とても良い思い出ができました。

嶋崎 礼奈

私は、体操祭に行つて13カ国のダンスを見てきました。

1日目の体操祭では、午前中にダンスの練習をしました。本番に向けて、舞台上上がってダンスの確認をしました。舞台から見えたホールは、すごく広かったです。練習の時から人がたくさんいて、びっくりしました。

本番では、練習よりも倍の人数が見に来ていました。踊ったときは、会場の皆がいっしょに踊ってくれたので嬉しかったです。幼稚園で会った彼女が見ていました。終わってからも、いっしょに写真を撮りました。とても可愛いかったです。

2日目は、ぶっつけ本番だったので、すごく緊張しました。舞台上行ったら、ホールが人、人、人だったのびっくりしました。最後のダンスなので、はりきって踊りました。閉会式の時は、いっしょに舞台上

がりました。最後まで、楽しく盛り上がる事ができました。日本の代表として、私はいろんな国にダンスを披露できて良かったです。二度とないこの経験ができたことは、一生忘れません。

佐野島 一貴

ビュアシュタット市に到着し、ホームステイの人と合流して名札ももらいました。

2日目はホストファミリーのシュミットさんが「グッドモーニング」とあいさつしてくれました。でも、お話を聞きました。そして日本からもらったおみやげを渡しました。そして「ダンケシェーン」といってくれました。

3日目の午後3時に、幼稚園でCダンスを発表しました。

そこから歩いてTSGホールに行き発表しました。とても緊張しましたが、流れました。顔を上げるとみんな応援してくれていて緊張がほぐれていっしょに踊れました。

6日目の朝ドイツも明日で終わりとすこしさびしい気持ちです。今日は、Cダンス最後の発表とホストファミリーとの自由時間です。楽しんで歩いてTSGホールに行きました。前とちがってあまり緊張しませんでした。今日も思いっきり踊りました。

がんばって踊りました。時間はあっという間に過ぎていきました。集合場所につれていってほしい、ぼくたちは別れをつけました。ドイツに行つていろいろな体験をしてきました。ホームステイやダンスの発表、ドイツの文化、デンマークチームとのユニフォーム交換など思い出に残る体験ができてほんとうにドイツに行つてよかったなあとおもっています。またドイツに行つてみたい